

2022年度 夏の電力需給実績と冬の需給想定について

1 夏季の電力需給実績について

中部エリアにおける、2022年度夏季の最大電力は2,662万kWと想定しておりましたが、西日本で8月は気温が低かったことから、実績は2,550万kW（2022年8月2日14～15時）となり、計画を112万kW下回り、需給ひっ迫に至ることはありませんでした。

【中部エリア】

	最大需要日時	最大需要 [万 kW]	供給力 [万 kW]	予備率
猛暑最大想定	—	2,662	2,803	5.3%
実績	8月2日 (14～15時)	2,550	2,739	7.4%

[電力需給検証報告書 2022年10月 電力広域的運営推進機関データ抜粋]

2 冬季の電力需給想定について

中部エリアにおける、2022年度冬季の厳寒最大電力（過去10年の中で最も厳寒であった年度並みを想定した場合の計算値）を2,419万kW（1月、2月）と想定しております。

また、供給力については2,554万kW（1月）を想定しております。よって、供給予備率は、電力の安定供給に最低限必要な予備率である3.0%を確保しております。

【中部エリア】（1月、2月分）

	供給力 [万 kW]	最大電力需要 [万 kW]	供給予備力 [万 kW]	供給予備率
1月	2,554	2,419	136	5.6%
2月	2,577	2,419	158	6.5%

[電力需給検証報告書 2022年10月 電力広域的運営推進機関データ抜粋]

<参考>

電力広域的運営推進機関「調整力及び需給バランス評価等に関する委員会」

<https://www.occto.or.jp/iinkai/chouseiryoku/torimatome.html>

以上

